

■公園づくり計画の方向性について

公園のあり方（案）については、みどりの基本計画で地域区分を行った16地域に沿って、それぞれの特性に応じたあり方を検討する方向性を考えている。

<検討手順>

- 各地区の地域性に応じて、それぞれが目指すべき方向性を設定する
- 全体の「共通項目」と、地域性に応じた「地域項目」を分けて整理する

【共通項目】

子育て、交流、自然とのふれあい

【地域項目】

各地域の特性に応じて方針を決定

（例）

① 旧市街地

キーワード：都市景観

、水辺（宍道湖、お堀）

→ 方針：歴史、観光、交流

② 津田・古志原

キーワード：総合運動公園

緑山公園、大橋川

→ 方針：スポーツ

レクリエーション

③ 川津・持田・朝酌

キーワード：総合運動公園

北公園、大橋川

島根大学

→ 方針：先進、導入的体験

（→他地域へ波及）

スポーツ

レクリエーション

④ 法吉・生馬

キーワード：佐陀川、松江高専

佐太神社、田園

→ 方針：体験教育

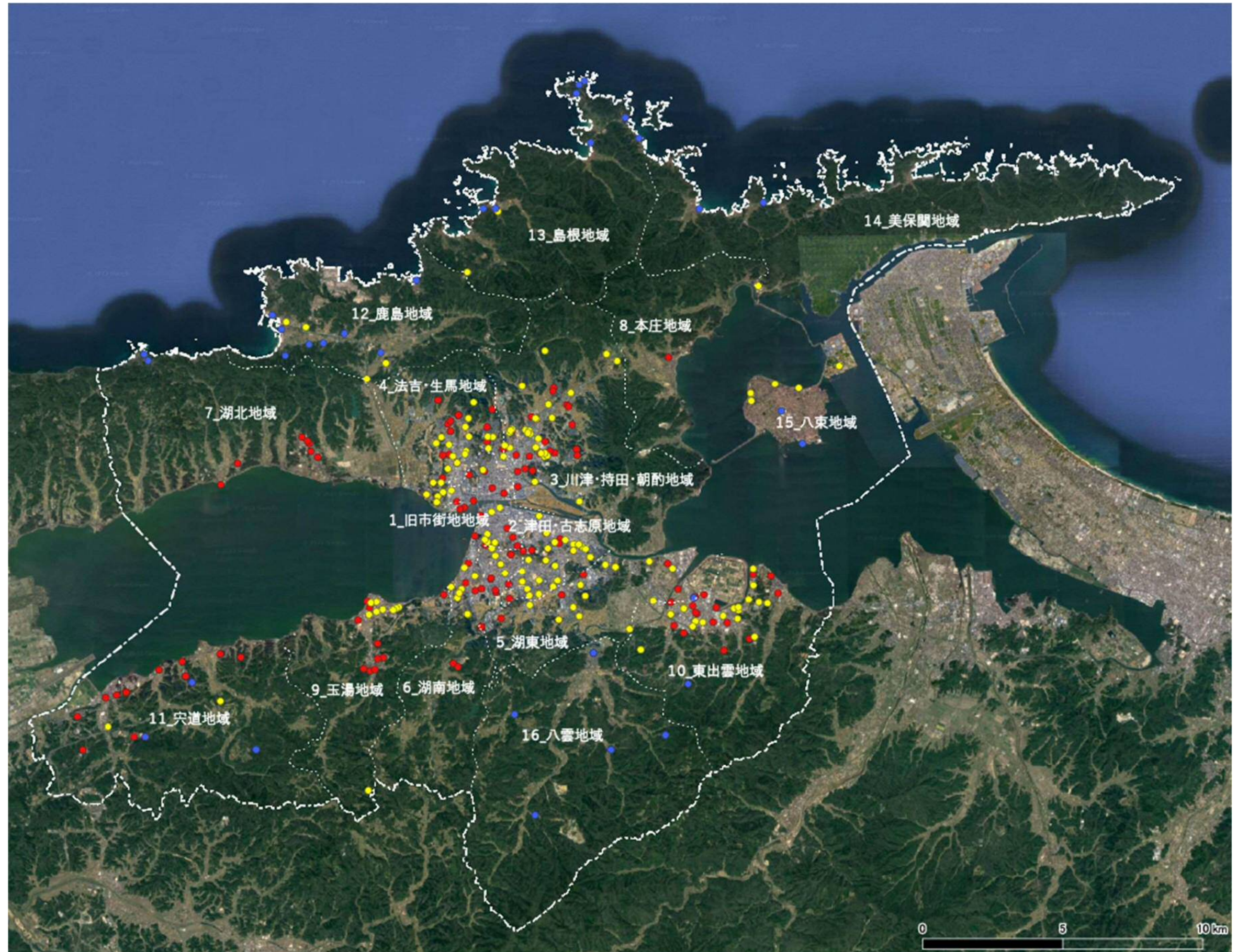
（農業体験

シジミ体験 等）

など

- 地区ごとに地区内の中心となる公園選定

- 松江市全体の中心となる公園選定



16 地域それぞれに、地域以外からも訪れる公園、地域の主要となる公園や、身近な歩いて行ける公園などの配置について検討していく方向で考えている。



